



東小だより

学校だより10月号

令和6年9月30日

昭島市立東小学校

校長 鈴木 正樹

開校70周年記念運動会の開催に向けて

校長 鈴木 正樹

先日は、御多用の中、学校公開・道徳授業地区公開講座へ御来校いただきありがとうございました。急な時程の変更で御迷惑をお掛けすることになり申し訳ありませんでした。急な変更にもかかわらず御理解と御協力をいただきありがとうございました。記録的な猛暑が続く中での2学期の始まりでしたが、授業中や休み時間の子供たちの学校での頑張っている様子を御覧いただけたのではないのでしょうか。当日の講演会は、コロナ禍での制限がなくなり久しぶりの対面での開催でしたが、60名を超える保護者・地域の皆様に御参加いただきました。講師の後藤 忠 先生からは、「子どもの生きる力は 自ずから育つ」をテーマに御講演いただきました。講演後に講師の先生に保護者の方から「とても素晴らしいお話でした。」「感激しました。」と話しかけている姿が見られました。保護者の方にとって子供の成長について考えるよい機会になったのではないのでしょうか。我々教員にとっても今後の教育活動を続けていくうえで大変役に立つお話でした。今後も子供たちの成長に向けて学校・家庭・地域とで共に考える機会を設けたいと考えています。その際には、多くの保護者・地域の皆様に参加していただきたいと思います。ぜひ御参加ください。

「開校70周年記念 運動会」の開催まで、2週間ほどとなりました。段々とすこしやすき日が増え、運動会に向けての練習も本格的に始まりました。運動会は学校行事の中の健康安全・体育的行事にあたり、子供たちの「心身の健全な発達や健康の保持増進」「事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得」「運動に親しむ態度の育成」「責任感や連帯感の涵養」「体力の向上」などを目的に実施されます。今年度は赤白に分かれての得点競技も復活します。また、全校児童で協力して一つのことをやり遂げることで70周年を祝い記憶に残る運動会にしたいという願いから全校競技「70周年記念 大玉送り」を最終競技に行います。どの学年の子供も友達と一緒に真剣に練習に励み、心と体を鍛え、技を磨いています。教職員も、日々の練習の中で子供たちの確かな成長を実感しつつ、頑張る子供たちの思いに応えていこうと、安全に配慮しながら、子供たちと一緒に練習に取り組んでいます。子供たちには、運動会への練習や取組を通じて、ルールで決められている行動を取るだけでなく、自分で考えてルールになくても相手を思いやる行動が取れるような力を身に付けてほしいと願っています。このような力は、スポーツの中に限らず、子供たちのこれからの実生活でも必ず役に立ちます。運動会では、東小の子供たち全員が力を出し切れるように教職員全員で支援していきます。運動会後の子供たちの成長した姿を見られることを今から楽しみにしています。

保護者の皆様には、子供たちが元気に本番を迎えられるように体調管理等を引き続きお願いいたします。PTA役員の方々を中心に前日、当日のテント張りや場内整備、後片付けへの御協力にも感謝いたします。当日は、力を合わせて頑張る子供たちの応援をよろしくお願いいたします。